

## 突発性発疹

生後4～5ヶ月から1歳頃の赤ちゃんが、突然高い熱を出し、3日くらい続きます。咳や鼻水などのかぜ症状はありません。熱が下がってから体中に発疹がでます。発疹は、あとを残さずに2日くらいで消えていきます。

便がゆるくなることがあります。

ウイルスが原因ですが、他の子どもに接触しても、うつす心配はありません。

発疹が出るまでは診断がつきませんが、高熱が出ているわりには食欲があったり、きげんが比較的良いことが多いです。



### 家庭で気をつけること

- ・熱だけで、突発性発疹の診断はできませんので、高熱が出た時点で、小児科を受診しましょう。
- ・熱が高いときには、水分不足になりがちです。湯冷ましや、麦茶、母乳、ミルクなどで、水分をとるようにしましょう。離乳食の時期にかさなることが多いですが、食事は食べられるようになってからでよいでしょう。
- ・日本の予防接種ガイドラインでは、突発性発疹がなおってから1～2週間あけてワクチンを接種することが推奨されています。かかりつけ医にご確認ください。

★発疹が出た後にも熱が上がったり、ひきつけたり(けいれん)、ぐったりしているなどの様子があれば、もう一度受診しましょう。